

23年度

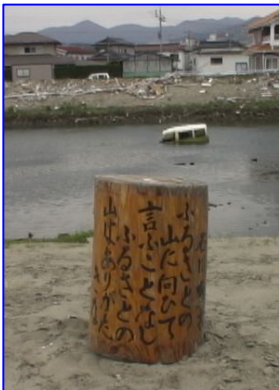
# パドラーズトピックスー10

## 東日本大震災一ひとつの考え方の報告 気仙沼からの報告(5月7日~5月9日)



7日は南郷地区の佐々木さん宅のゴミだしとヘドロ上げに、津波でへし曲がった車庫のゴミだしを午前中に行いました。家の中はある程度片付けていましたが、大きな家具の片づけとヘドロは最後のようで、私たち15名であつという間に片付け、さすが人数と思いました。

午後は、アート写真館の高圧洗浄機によるクリーニング班と前々から気にしていました大川のクリーンアップ班に分かれての作業に入りました。



中村理事の思いをかき立てた木の墓標です。

大川は市が業者に委託して重機でがれき撤去を行う予定ですが、少しでも早く、少しの面積でもと行いました。思った以上のがれきごみです。がれきの中からは思いでの写真や年賀状に5円玉の数珠、印鑑、財布なども見付き、武田雄高さんを通じて、気仙沼警察署に届けてもらいました。重機でいっぺんに撤去されたら見つからなかったかも知れません。



8日は、日帰りのみの方も合流して大川のクリーンアップです。今回川のクリーンアップと聞いては黙ってはいられないと、一関市のNPO法人北上川サポートセンターの皆さん10名で駆けつけてくれました。

また、しょしがかり秋田のボランティアの代表須田さんも5名引き連れて、またパドラーズのメンバーも4名、地域住民の方2名、前日からのメンバー合わせて36名になり、まだまだ残っているごみも半端ではありませんでしたが、あつという間にきれいになりました。ご苦労様と近くの方から水のペットボトルなどの差し入れもあり喜ばれました。この場所は畑で、クリーンアップ中にこの持ち主の方が何度も見に来ていて、きれいになっていく様子をうれしそうにみていました。



チェーンソーも活躍し、黙々と皆さんゴミやがれき撤去作業を行っていました。



北上川サポートセンターの皆さん。おそろいのジャンパーとヘルメット姿がとても格好よく活動も頼もしかったです。

クリーンアップ終了です。きれいになりました。



9日は陸前高田の第一中学校でのラーメンの炊き出しと出張美容院の奉仕活動を行いました。パドラーズのイベントでいつも協力してもらっているそばSAYの杉山さんと、ダッチオープン協会の会長で、またパドラーズの会員でもある黒川さんと、川反てんぷら醍醐さんのご協力とスポーツディオの大石ご夫妻など10名で行いました。30分で350食を提供するために、役割分担でラーメンを鍋に入れる人、ゆでてどんぶりに入れる人、スープを入れる人、チャーシューやかまぼこ、ねぎを入れる人、出来たどんぶりをトレーに入れて運ぶ人に分けて行いました。あっという間の30分間でした。後で「震災後初めてのラーメンでもあり、おいしかったよ」と言われ全員「やったー」とうれしいガッツポーズでした。この日は俳優の石田純一、東尾理子ご夫妻と東尾元監督が非難所に来て、皆さんとサインや記念写真に応じて和やかな時間をすごしていました。その横で私たちは黙々と美容サービスです。



美容奉仕はこれで3回目でした。楽しみにしてくださる顔なじみさんも出来、スタッフ一同やりがいもあります。一回目はカットとスチームタオルでのマッサージ、2回目はシャンプーも出来る装備をしての奉仕でした。今回は出張美容院と位置づけて、カット、シャンプー、マッサージ、ブローをきちんと行おうと考え、また化粧品のセット6人分を持って使い方などを説明して差し上げたところ大変喜ばれました。5月23日の4回目予定の美容奉仕は、瞬間湯沸かし器を小野プロパンさんのご協力で用意し、音楽を流しながらメイクなどもやってみたいと思います。



シャンプーカット後の皆さんとの記念撮影です。一ヶ月前と違って少し笑顔で接してくれるようになった気がします。

継続して同じ場所で活動することで地域住民や避難所の方たちとのふれあいも生まれ、行くたびに皆さんから教えられことも多く私たちも変化や進化していかなければと思います。

体育館やグラウンドが使えないため、校舎の裏の空き地で一ヶ月遅れの新一年生を迎えての対面式と歓迎会です。震災をものともしない元気な声で中学生らしく、歌や寸劇で学校紹介やクラブ活動を紹介していました。将来を担うこの子達に早く夢や希望が持てる社会になって欲しいと願わずにいられませんでした。



気仙沼線の大谷海岸の海水浴場付近をみてきました。駅も壊滅状態で津波は陸橋をはるか上を越え2, 3階を飲み込んでいました。駅のレストランもグチャグチャでした。津波用心の看板もむなしく見えます。



海水浴場に来た方はお分かりかと思いますが、赤い矢印の間は砂浜だったとのことでした。いかに地盤沈下が激しいか分かります。



気仙沼向洋高校の建物です。3階までは完全に水没で4階の一部まで浸水した様子うかがえます。

震災後2ヶ月以上にもなりますが、被災状況を知れば知るほど悲惨さがこみ上げてきます。